

No.5 1

2007年2月1日号

各チームの購読料はチーム登録料に含まれています。定価(一部100円)

(社)熊本県サッカー協会だより

発行/社熊本県サッカー協会
〒860-0831
熊本市八王寺町9-60
TEL 096-334-5565
FAX 096-334-5568
発行者/◎広報記録委員会
石丸 捷一

第85回 全国高校サッカー選手権大会 大津高校 5得点で1回戦突破、優勝は盛岡商業(初)

第85回全国高校サッカー選手権大会の第2日目は12月31日埼玉・さいたま市駒場スタジアムなど8会場で1回戦15試合を行い、県代表の大津は高志(新潟)に5-0で圧勝、初戦を飾った。

大津は両サイドとFW陣の連携が噛み合い、終始攻め続けて初戦を危なげなく突破した。前半からサイドチェンジやコンバクトで速いパスワークで相手を翻弄。前半開始間もないFW深草の先制点で勢いに乗り、主導権を握った。

後半はサイドからのクロスに加え、インサイドのパス交換で相手のマークをずらしてシュート13本を放ち、大量4点を奪った。

高志はMF頼所、FW鈴木らを中心としたカウンターで得点を狙ったが、ことごとく大津DF陣の網にかかりシュート1本を放つのがやっとだった。

国見初の初戦敗退
0-0で迎えたPK戦、国見の6番手・与那嶺のシュートはゴールをわずかに外れ、その直後に八千代の6番手がゴールに蹴り込んだ。

21大会連続21度出場の国見が初めて初戦で敗退した。

小嶺総監督は「これが精一杯。強い時だったレギュラーに入れた選手は1、2人」と力不足を認めた。いつものスタイルは健在だったが…。

大津は中盤でのパスワークを封じられ、最後まで相手の堅い守りを崩せなかった。立ち上がりから相手の速いプレスと最終ラインの高さに苦しみ、前線に効果的なパスを供給できなかった。

前半の終わってから後半は本来の攻撃のペースを取り戻し、たびたびサイド突破からの攻撃を仕掛けたが、詰めが甘かった。

広島皆実のロングボールを多用する攻撃と最終ラインの粘りで大津の持ち味を封じ、PK戦での勝利を引き寄せた。

好セーブ連発も…
大津のGK東大樹が好セーブを連発し、広島皆実の攻撃をしのぎきった。



堂々の行進をする大津高校イレブン

後半34分には味方DFのゴール近くでのクリアミスが拾われて突破を許したが、パンチングで弾き出すスローパーセーブを披露した。PK戦もあと一歩届かなかったものの、ほとんどのシュートコースを読んでいた。

ただ東は「全国総体でもPKで負けたし、捕れなかったのは自分の努力が足りなかった。上に行くならもっとたくさん練習して、何か犠牲にしないといけない」と淡々とした表情で話した。

全国高校大会の3回戦は市原臨海競技場などで8試合を行い、連覇を狙った野洲(滋賀)は八千代(千葉)に1-4で完敗した。初出場の神村学園が

生活でも結果と信頼関係を高めてきた。他の九州勢がすべて敗退する中で8強入り。先制点の鯨島は「ここまで来たら国立へ行く。九州代表のつもりで頑張る」と、言葉に力を込めた。

▽3回戦
盛岡商 1-0 武南(岩手)
神村学園 2-1 桐光学園(鹿児島)
八千代 4-1 野洲(千葉)
作陽 0-0 室蘭大谷(岡山)
星稜 1-0 鹿島学園(石川)
広島皆実 0-0 境(広島)
静岡学園 1-0 青森山田(静岡)
丸岡 0-0 那覇西(福岡)

立)は作陽・神村学園、八千代・盛岡商の顔合わせ。

ついに国立のピッチまで駆け上った。

▽準々決勝
作陽 3-0 静岡学園(岡山)
神村学園 2-0 星稜(鹿児島)
盛岡商 1-0 広島皆実(岩手)
八千代 2-1 丸岡(千葉)
6日目は東京・国立競技場で準決勝を行い、作陽(岡山)・盛岡商(岩手)がともに初の決勝進出を果たした。

▽準決勝
作陽 1-0 神村学園(岡山)
盛岡商 1-0 八千代(千葉)
盛岡商 2-1 作陽(岡山)

全国高校選手権第5日目は、1月5日横浜・市三沢球技場などで準々決勝を行い、初出場の神村学園(鹿児島)のほか、盛岡商(岩手)・八千代(千葉)作陽(岡山)が準決勝に進んだ。4校はいずれも優勝経験がなく、どこが勝っても初優勝となる。

作陽は小室の2得点、ユートがDFに当たり、こぼれ球を里が流す。途中出場の五領が走り込み、左足で決勝ゴール。「無我夢中だった。入って良かった」と笑った。

中高一貫でメンバーのほとんどは中学時代から一緒にプレー。寮

盛岡商が終盤にスピードを生かして逆転勝ちした。

1点を追う後半26分、交代出場した直後の大山が左から抜け出して折り返し、林がゴール40分には成田が左サイドをドリブル突破し、中央の千葉がゴール右隅へきれいに決めて勝ち越した。

試合中盤は劣勢だったが、最後まで足を止めずにサイド攻撃から状況を打開した。

作陽はボールをつないでペースをつかみ、後半11分には村井の巧みな個人技から桑元が先制。しかし追加点を奪えず相手の反撃を招いた。

写真と文は熊日提供

大会名称: KIRIN WORLD CHALLENGE キリンチャレンジカップ2007 ~ALL FOR 2010!~

主催: 財団法人日本サッカー協会
主管: 社団法人熊本県サッカー協会
日本代表オフィシャルスポンサー: キリンビール株式会社
キリンビバレッジ株式会社
日本代表オフィシャルサプライヤー: アディダスジャパン株式会社

対戦: U-22日本代表 対 U-22アメリカ代表
時: 2007年2月21日(水) 19:00
キックオフ(予定)
場: 熊本・熊本県民総合運動公園陸上競技場(KK WING)
テレビ放送: TBS系列にて全国生中継

入場料金:
券種 (指定席) 料金
カテゴリー1 5,000円
カテゴリー2 4,000円
カテゴリー3 3,000円
カテゴリー4 (自由席) 2,000円
一般 1,000円
高校 500円
小中

・入場料金は、前売・当日共通料金、消費税を含みます。また前売にて完売の場合は当日券の販売はございません。
・購入は一人様4枚まで(ファミリーシートは1セットまで)とさせていただきます。
・カテゴリー4は、ホーム側・アウェイ側の指定ができます。
・車椅子での観戦を希望される方は、(社)熊本県サッカー協会へお問い合わせください。
☎096-334-5565 [平日9:30~16:30]



記者会見する反町康治監督

キリンチャレンジカップ2007
U-22日本代表対U-22アメリカ代表
2月21日 熊本県民総合運動公園

平成18年度 第27回九州選抜中学生サッカー大会

熊本県選抜チームは3位に 尚優勝したのは長崎県

Aグループ	① 長 崎	② 大 分	③ 沖 縄	④ 宮 崎	勝点	差	総得	順位
① 長 崎		○ 4-1 (1-0/3-1)	○ 4-0 (1-0/3-0)	● 0-3 (0-3/0-0)	6	+4	8	1
② 大 分	● 1-4 (0-1/1-3)		○ 1-0 (1-0/0-0)	○ 1-1 (0-1/1-0)	4	-2	3	3
③ 沖 縄	● 0-4 (0-1/0-3)	○ 0-1 (0-1/0-0)		△ 1-1 (0-0/1-1)	1	-5	1	4
④ 宮 崎	○ 3-0 (3-0/0-0)	△ 1-1 (1-0/0-1)	△ 1-1 (0-0/1-1)		5	+3	5	2

Bグループ	⑤ 鹿児島	⑥ 福 岡	⑦ 佐 賀	⑧ 熊 本	勝点	差	総得	順位
⑤ 鹿児島		○ 2-1 (2-0/0-1)	● 1-4 (0-3/1-1)	△ 0-0 (0-0/0-0)	4	-2	3	3
⑥ 福 岡	● 1-2 (0-2/1-0)		● 0-2 (0-1/0-1)	● 1-2 (1-0/0-2)	0	-4	2	4
⑦ 佐 賀	○ 4-0 (3-0/1-1)	○ 2-0 (1-0/1-0)		○ 2-1 (0-0/2-1)	9	+6	8	1
⑧ 熊 本	△ 0-0 (0-0/0-0)	○ 2-1 (0-1/2-0)	● 1-2 (0-0/1-2)		4	0	3	2

[勝ち…3 分け…1 負け…0]

【決 勝】

○長崎 1対0 ●佐賀
(前 0-0/後 1-0)

【3位決定戦】

●宮崎 2対2 ○熊本
(前 1-0/後 1-2)
PK 4-5

優 勝 長崎県選抜
第2位 佐賀県選抜
第3位 熊本県選抜

第27回九州選抜中学生サッカー大会は平成19年1月5日・6日大津町運動公園多目的広場と球技場で行われた。熊本県選抜は三位決定戦に廻り宮崎県選抜と対戦し、PK戦に勝利し三位となった。決勝戦は1月6日土曜日13時30分からAグループ一位の長崎県対Bグループ一位の佐賀県の間で行われ、1対0で長崎県が勝利し、幕を閉じた。



青は熊本県選抜チーム、赤は鹿児島県、GKは鹿児島県



第30回 九州各県サッカー決勝大会
熊本教員蹴友団優勝 来年度からは九州リーグ

第30回九州各県サッカーリーグ決勝大会は平成19年1月13日(土)14日(日)に長崎県島原市営平成町多目的広場で行われた。

各県の一位チームが九州リーグを目指し郷土の名譽をかけて行われたが、優勝したのは本県代表の熊本教員蹴友団だった。

特に決勝戦は開始6分に⑦西本豊のロングパスを③三角将行が決めて先制する。

前半は1対2と宮崎県に流れは向いたが、後半は特に熊本に流れは向いた。後半出場の⑨岩村は特に光った。

又、⑩重吉勇佑も2点をゲットする活躍で光った。

5年ぶりの優勝で九州リーグを戦った青木や後藤らのベテランがチームを引っ張ったと安永監督も話した。

私が記したがロッソ熊本が九州リーグにいた時はJFLに上がる話だけしかなかった。

昨年の九州リーグには、本県から一チームもない時もあったかも知れないと後になって話題になる時もあることだろう。

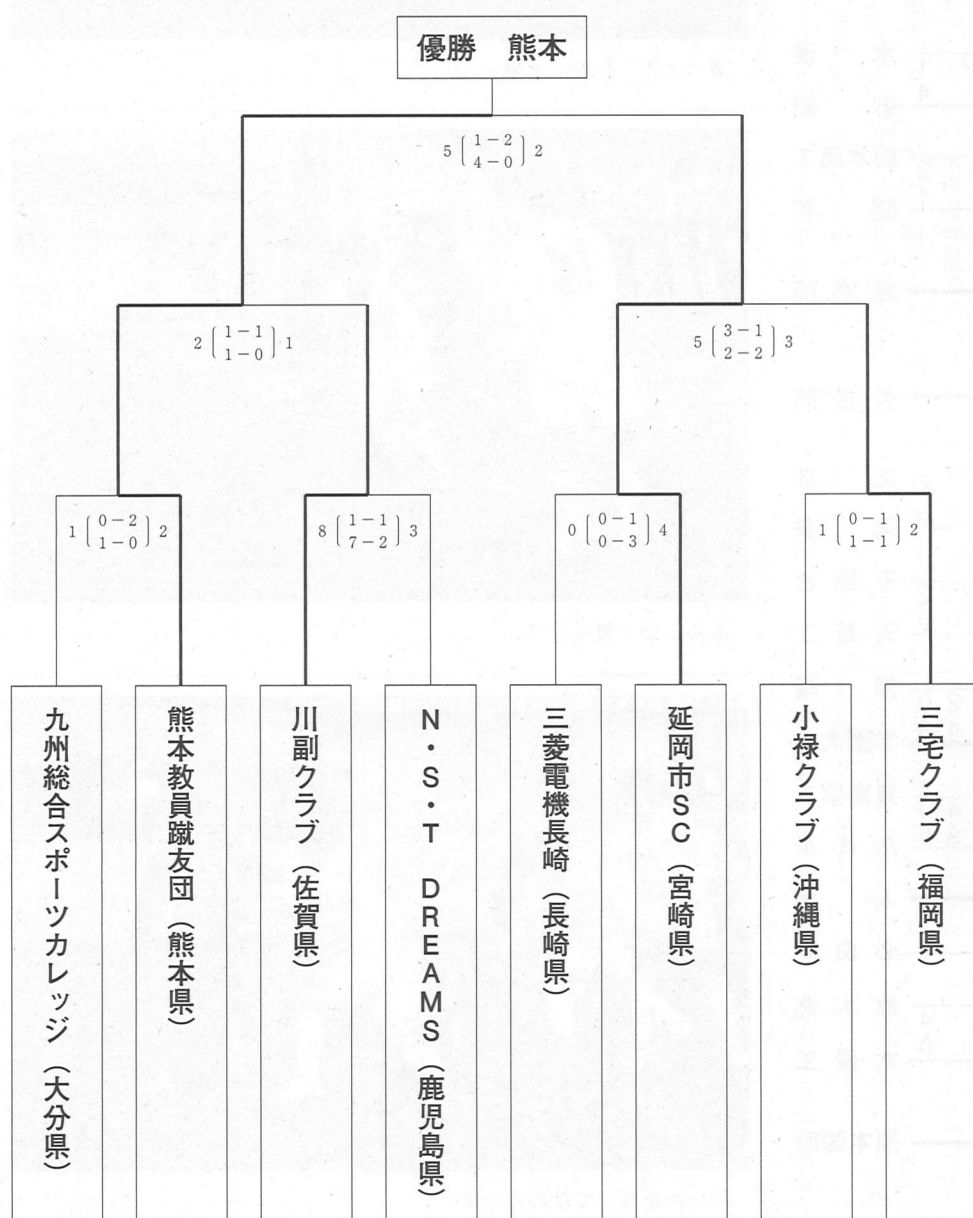
九州リーグは特に熊本県からではなくてはならないリーグである。

特に来季は11チームで争うため、下位2チームが自動的に降格となる。

特に新チームには厳しくなるが、全員が又一丸となって当たれば、恐くはない。来年の希望をもって当たろう。

第30回九州各県サッカーリーグ決勝大会

会場：長崎県島原市宮平成町多目的広場



先制点を入れて喜ぶ③三角将行



青は熊本、エンジは宮崎



黄はブレイズ、赤はヴィラノーバ

UKIが優勝

九州クラブユース(U-14)サッカー熊本県予選

尚九州大会（2月10日（土）補助競技場で開催）には
UKI、バレイア、ブレイズ、フォルテが³出場する。

第15回九州クラブユ
た。

ース(U-14)サッカー熊本県予選は、1月14日熊本県民総合運動公園で行われ、決勝戦でUKIが2対0でバレイズの勝利に終わった。その前に行われた3位決定戦ではバレイズとフォルテで行われ、延長の末2対1でバレイズの勝利に終わった。は、熊本県から優勝したUKIとバレイアとバレイズ、フォルテの4チーム出場が決まっている。

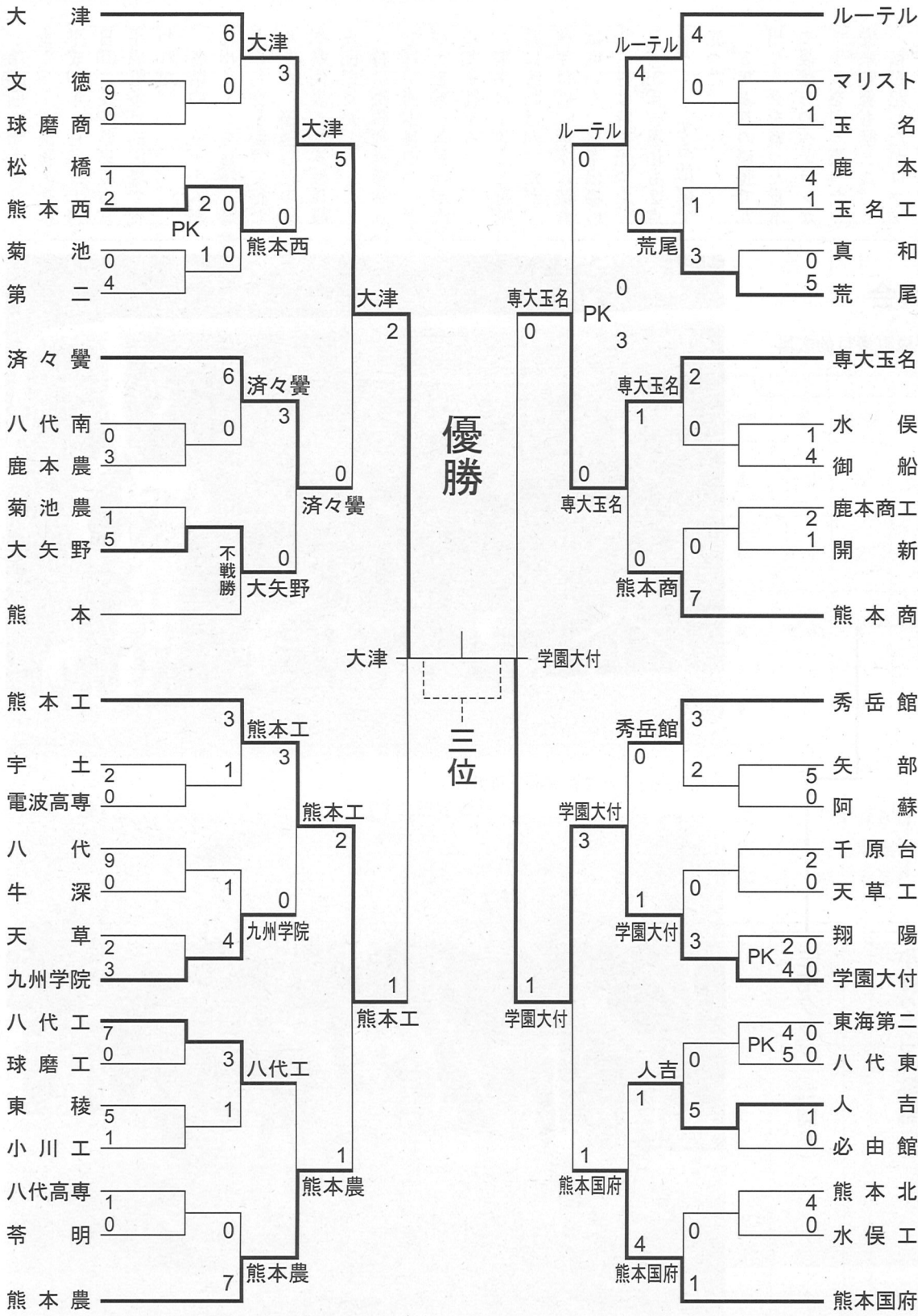
2月10日(土)に補助競

▽準決勝

U K I 3		バ レ イ ア 1
$\begin{array}{ c c } \hline 0 & 3 \\ \hline 1 & 0 \\ \hline \end{array}$		$\begin{array}{ c c c c c } \hline 0 & 1 & \text{延} & 0 & 0 \\ \hline 0 & 0 & \text{長} & 0 & 0 \\ \hline \end{array}$
1 フ ォ ル テ		0 ブ レ イ ズ
U K I 2	▽ 決 勝	ブ レ イ ズ 2
$\begin{array}{ c c } \hline 2 & 0 \\ \hline 0 & 0 \\ \hline \end{array}$		$\begin{array}{ c c c c c } \hline 1 & 0 & \text{延} & 0 & 1 \\ \hline 0 & 0 & \text{長} & 1 & 0 \\ \hline \end{array}$
0 バ レ イ ア		1 フ ォ ル テ

平成18年度県下高校サッカー大会

決勝／3位決定戦 2月3日(土) 3位決定戦 10:00 決勝 12:10 (80-20-PK)



平成18年度熊本県高校サッカー新人戦の大会は、1月13日より2月3日熊本県民総合運動公園陸上競技場など10会場で開催される。

1月27日(土)は大津対済々黻の試合が補助競技場で10時から行われ、大津高校が5-0で勝ち準決勝へ進んだ。

これでベスト4が決まり、1月28日(日)KKWINGにて準決勝2試合が行われる。

尚決勝戦は2月3日(土)12時10分より開始されるが、それに先立ち3位決定戦が10時より行われる。



青は大津、白は済々黻



攻める済々黻イレブン



ボールを奪って攻める大津

第5回 九州フットサルリーグ 後期リーグ成績

上位リーグ

	ESPERANCA	SPORVA21	CASCADEV FUKUOKA	Kagoshima FR	勝点	得点	失点	差	順位
ESPERANCA (大分)		△ 2-2 △ 5-5	● 2-3 ○ 5-0	○ 3-2 ○ 7-0	20	24	12	12	1
SPORVA21 (福岡)	△ 2-2 △ 5-5		○ 4-2 ● 0-2	○ 9-3 ○ 4-2	20	24	26	8	2
CASCADEV FUKUOKA (福岡)	○ 3-2 ● 0-5	● 2-4 ○ 2-0		● 2-3 ○ 4-2	16	13	16	-3	3
Kagoshima FR (鹿児島)	● 2-3 ● 0-7	● 3-9 ● 2-4	○ 3-2 ● 2-4		13	12	29	-17	4

下位リーグ

	国見FC	ESPERANCA 熊本	DELSOLE	REVIVAL	勝点	得点	失点	差	順位
国見FC (長崎)		● 3-4 ● 6-4	△ 4-4 ○ 6-3	△ 5-5 ○ 7-3	14	31	23	8	1
ESPERANCA熊本 (熊本)	○ 4-3 ● 4-6		○ 7-2 ● 5-11	○ 5-2 ○ 5-3	13	30	27	3	2
DELSOLE (鹿児島)	△ 4-4 ● 3-6	● 2-7 ○ 11-5		● 4-6 ○ 9-1	10	33	29	4	3
REVIVAL (佐賀)	△ 5-5 ● 3-7	● 2-5 ● 3-5	● 6-4 ● 1-9		8	20	35	-15	4

※上段は前期リーグ、下段は後期(上位・下位リーグ)の結果 ※勝点は全試合の合計

最終順位

1位	ESPERANCA (大分)	2位	SPORVA21 (福岡)
3位	CASCADEV FUKUOKA (福岡)	4位	Kagoshima FR (鹿児島)
5位	国見FC (長崎)	6位	ESPERANCA熊本 (熊本)
7位	DELSOLE (鹿児島)	8位	REVIVAL (佐賀)

第5回 九州フットサルリーグ 前期リーグ成績

	SPORVA21 (福岡)	ESPERANCA (大分)	Kagoshima FR (鹿児島)	CASCADEV FUKUOKA (福岡)	エスベランサ熊本 (熊本)	REVIVAL (佐賀)	国見FC (長崎)	DELSOLE (鹿児島)	勝点	得点	失点	差	順位
SPORVA21 (福岡)		△ 2-2	○ 9-3	○ 4-2	○ 8-0	○ 3-1	● 3-5	○ 7-0	16	36	13	23	1
ESPERANCA (大分)	△ 2-2		○ 3-2	● 2-3	○ 3-2	○ 6-1	○ 3-2	● 1-2	13	20	14	6	2
Kagoshima FR (鹿児島)	● 3-9	● 2-3		○ 3-2	○ 6-5	△ 4-4	○ 2-0	○ 3-1	13	23	24	-1	3
CASCADEV FUKUOKA (福岡)	● 2-4	○ 3-2	● 2-3		△ 1-1	○ 0-2	○ 4-2	○ 6-0	10	18	14	4	4
エスベランサ熊本 (熊本)	○ 0-8	● 2-3	● 5-6	△ 1-1		○ 5-2	○ 4-3	○ 7-2	10	24	25	-1	5
REVIVAL (佐賀)	● 1-3	● 1-6	△ 4-4	○ 2-0	● 2-5		△ 5-5	○ 6-4	8	21	27	-6	6
国見FC (長崎)	○ 5-3	● 2-3	○ 0-2	● 2-4	● 3-4	△ 5-5		△ 4-4	5	21	25	-4	7
DELSOLE (鹿児島)	○ 0-7	○ 2-1	● 1-3	○ 0-6	● 2-7	● 4-6	△ 4-4		4	13	34	-21	8